

あった  
「暖かい!!」

昨年の11月29日(土)、飯山市児童センター等運営委員会の委員さん方の視察研修会を行いました。この「運営委員会」とは、市内にある児童センター等をより良くするために、市議会議員や民生(主任)児童委員、また、区長会や校長会、PTA、育成会、各児童センター等の保護者会長の皆さんなどで構成されているものです。



のびのびやっています♪

所を回りました。すると、いろいろな課題が見えてきました。  
・瑞穂児童クラブは部屋が狭く、避難口が無い。  
・泉台児童クラブは床下がコンクリートなので冷たい。等々...  
視察後の運営委員会におきまして、『今回は、泉台児童クラブの「床が冷たい」という問題を解決しよう」ということになり、早速奮を入れました。ちなみに、劣化防止のため、畳の上に「コザ」を敷いてあります。そして、ご覧のとおり、素晴らしい環境になりました。子どもたちも、暖かい畳の上で、とても居心地よさそうに宿題や遊びをしていました。  
運営委員の皆様のご理解とご意見、ご尽力のおかげで、子どもたちはとても喜んでいきます。  
大変お忙しい中、視察研修に参加していただき、児童センター等の向上に寄与していただきまして本当にありがとうございます。

### 子育て緊急...!!

飯山市社協では、子育て中の親へのサポートをより良くするために、県社協からの受託で「緊急サポートネットワーク事業」を行います。これは、病児・病後児や急な出張の際の、子どもの預かり等の育児支援を行う事業です。これもある意味“とうど”ですね。そのためのサポーター養成講座を下記の内容で行います。興味のある方は、62-2840まで、お気軽にお電話ください。

講座項目	内容
開校式・オリエンテーション	保育サポーターとは?
子どもの心と身体の発達	子どもの心・身体の発達・発育
子どもの安全と病気	年齢に応じた病気の世話等
子どもの遊びと遊ばせ方	子どもの成長と遊び等
子どもの社会性と生活習慣	日常生活の世話
緊急時の対応	子どもの発育と事故等
ほ乳と食事	栄養と授乳・食事・おやつ等
病児の食事	症状別食事の作り方
応急措置	事故時の応急措置方法
保育サポーターとして	開校式・この事業の概要

日時：3月10・11・12日(火~木)  
10・11日：午前9時~午後5時  
12日：午前10時~午後5時

### 市長との懇談会

2月5日(木)、飯山市福祉センターで、飯山市長と飯山市老連との懇談会が行われました。まず、石田市長が市政の状況について、続いて岸田社協会長がお話してくださいました。市老連からは、老人クラブの要望と状況、諸問題(会員の減少、休会クラブの原因等)についてお話しし、更に、(1)活性化センターでの老連の事務手伝い、(2)クラブ会員の減少をどう考えるか、(3)社協の駐車場について、(4)民生委員さんに老連のことを知ってもらいたい、(5)湯の入荘のバスの運行について、それぞれ質問があり、市長は一つ一つていねいにお答えくださいました。



お話しする石田市長

### お遣い物にごようぞ

老人福祉センター「湯の入荘」の利用協力券を、お遣い物にいかがでしょうか。

10枚分で11回ご利用いただけます。

使用期限はありませんので、是非ご近所にお配りいただいたり、おじいちゃん、おばあちゃんへの贈り物として、一緒に「湯の入荘」にお出かけ下さい。

もちろん、お年を召していらつしやらない方々でも、土曜日の「一般開放日」等にご利用いただけます。

利用協力券は、老人福祉センター「湯の入荘」または、飯山市福祉センターにあります。



一番下にサービス券

### 職員募集します

#### 職員募集要領

- ・職 種：社協事務局職員(嘱託)
- ・採用予定人数：若干名
- ・受験資格：飯山市に住所登録している者。健康な者。普通自動車免許。
- ・採用期日：平成21年4月1日(水)~
- ・受験申込：3月2日~13日(金)まで。
- ・待遇：当会給与規程による。
- ・その他：受験申込書は、社協まで取りに来て下さい。

詳しくは、下記までお問合せ下さい。  
☎ 62-2840 (担当：宮澤)

### 歌

飯山 丸山 昌  
大寒に入りたる森に凍裂の  
鋭き音の響き聞こゆる  
窓ごしに如月の日差しやはらかに  
窓辺にはころぶ 啓翁桜  
歳冬に見渡すかぎり霧水の林  
朝日照るなか 青に煙き  
常盤 金井 幸子  
さらさらと落ちくる雪を手のせて  
コタツで酒に入れのむ幸が  
寒き朝木花びつくり美しく  
日に照らされしきらり舞なり  
飯山 石沢 タツエ  
愛犬と背中合わせの、ころ寝かな  
深々と雪降りつもる夜明けまで

### 声

#### りんごの歌からの憂い

今年のりんごは特に蜜が多く、年内は美味しく頂いていましたが、長持ちしてくれるか気になるところです。

こんなに蜜が沢山つまっている時は、常識の、四つ切にして皮をむいて食べるのではなく、丸のまま輪切りにすると、又、違った食感を味わえたり、見た目も面白いです。

皮はきれいに洗ってむかないのも一層美味しいです。一センチと、食べる人によつて変えてみるのもよいと思います。

話は変わりますが、「私は真つ赤なりんごです。お国は寒い北の国...」で始まる「りんごの歌」の歌詞をみても、りんごは、あまり暖かい地方で作っても美味しくないと聞いています。今年のりんごの豊作や美味しさは、台風もなく、季候も良かったからだと思

### 編集後記

います。何やら長野県でのりんご栽培も温暖化が続きと変化してくるのではないかと気になるところですが、「りんごのつぎやき」を聞いてみたいですね。  
(匿名)

「派遣切り」という言葉を、「対岸の火事」※1のように聞いています。◆「選ばなければいくらでも仕事はある。人手が足りない職場もたくさんある」という意見もあります。◆確かに福祉の現場でも、常に人手不足です。ただ、福祉の仕事には、一定以上の「強い意志」が必要です。「食うや食わずを凌ぐための一時的な職場」という考えでは就けない仕事です。テレビで、契約を切られた若い女性が介護の現場で苦労している姿が映されていました。少し「意志」が足りなかったのかな、と思いました。◆しかし同時に、これは文字通り『他山の石』※2としていかなければならない事だとも思いました。

(編集者 木鋪)

※1 《向こう岸の火事は、自分に災いをもたらす心配のない意から》自分には関係がなく、なんの苦痛もないこと。  
※2 よその山から出た石。転じて、自分の修養の助けとなる他人の言行等。